



# フィラリアの予防はいつからいつまで??

フィラリアの感染が成立するには、「フィラリア幼虫の成長」と「蚊の吸血」という2つの要因が関わっています。

## ① フィラリア幼虫の成長には平均気温の積算が関わっています。

HDU(Heartworm Development heat Unit)というのはフィラリア幼虫が成長するのに必要な積算温度の単位で、これが130をこえるとフィラリアは感染力を身につけます。

4月や5月の初めに数日極端に暑い日があったとしても、それですぐさま感染するわけではありません。

## ② 蚊が吸血するのは初夏～夏の終わりまでの繁殖期の間だけ

蚊は一年中生息していますが、吸血をするのは気温22度～27度以上となる夏の繁殖期の間だけです。

フィラリアの感染が成立するには、上記二つの要因が満たされる必要があります。

そこで、近年の東京都の気象データ等から予測されるフィラリア予防期間は・・・

**6月30日～11月30日**

となります。